

〒975-0031
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
 TEL:(0244)26-1314
 FAX:(0244)26-1318
 E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和6年度 新規採用養護教諭研修 (小・中) 地区別研修 A 学校訪問研修①

- 日 時：令和6年6月14日(金) 9:50～16:15
- 会 場：相馬市立山上小学校 (相馬市山上字柳下32-2)
- 内 容：講 話「学校経営の概要」
 講 義「保健室経営の実際 (健康観察・健康相談・保健指導)」
 授業参観「学級活動『虫歯の予防』(3・4年)」
 協 議「授業参観事後研究および職務上の諸問題」

【研修のまとめ】

本日の講義、演習等の内容を踏まえ、初任者として今後、授業実践や研修等に臨むにあたり、以下のことに留意していただきたいと思います。

- なぜ養護教諭を志したのか、その初心を忘れず、**理想とする養護教諭像**を目指して精進すること。
- 小規模校における養護教諭の役割について、**学校の実態や教育課題に応じた業務**が求められること。
- 児童生徒の実態に応じた保健室経営など、**今回の研修で学んだことを今後の校務に生かす**こと。
- 今回は小学校の学級活動において歯科指導の授業を参観したが、子どもたちが個別の健康課題を捉え、よりよい生活を目指して、**自分自身で課題解決の意思決定をしていくための手立て**を講じること。また、授業づくりにおいては、**T1とT2の役割を明確にした授業計画**を立案すること。

研修の感想

- 全ての教職員が全校生徒の担任という意識を持ち、小規模校ならではのきめ細やかな指導をされていることを学んだ。
- 学校保健の充実のためには、年間を見通した計画作成がポイントとなることを学んだ。学校の実態に合っているか、外部との連携が十分に図れる計画になっているかなどを意識して、今後計画を作成していきたい。
- 日頃から児童生徒とコミュニケーションを取り、信頼関係づくりに努めたい。
- 改めて養護教諭の専門性を指導に生かすことの重要性を学んだ。今後も学び続け、養護教諭としての専門性を高めていき、指導にあたりたい。

